

# 国有林 森林管理局・署等 による 市町村森林行政支援

# 事例集

(2023年12月版)

注意：各事例については、ページ下部に、当該案件の実施局・署等の連絡先とともに、最寄りの各森林管理局の照会先を記載しています。具体的内容によっては、担当課が変わる場合もありますが、関心ある事例については、遠慮なく最寄り森林管理局の担当にお問い合わせください。

ただし、必ずしも、全国各地で同内容の支援が可能ではなく、類似の支援策を行っている森林管理局・署等もありますので、その旨、あらかじめご了承ください。

● 目次

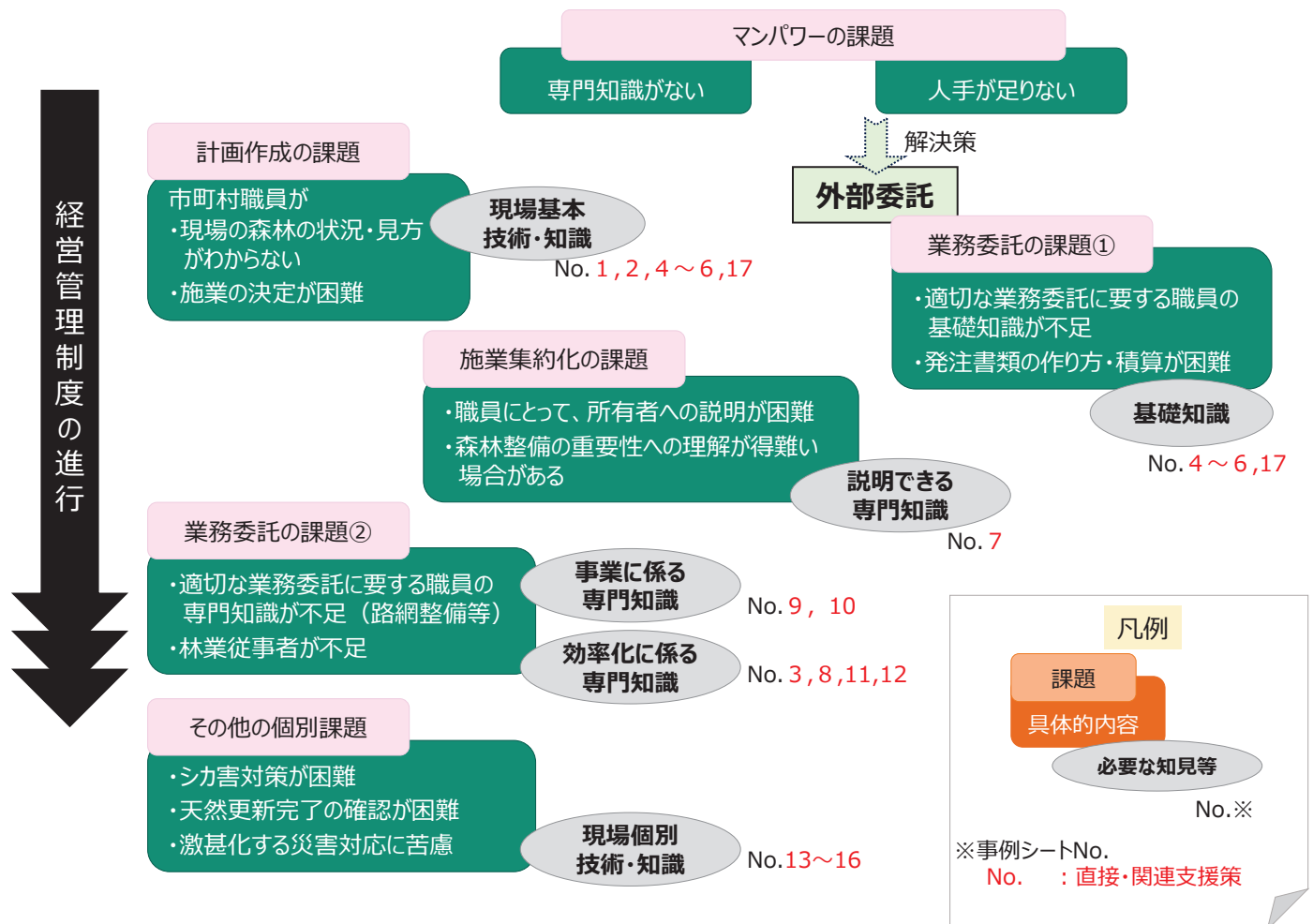
No.	支援種類	識別 ※	概要	ページ
1	合同研修（一般業務研修等参加）		国有林職員向け研修への市町村職員の受入れ	2
2	合同研修（基礎研修等参加）		国有林職員向け研修への市町村職員の受入れ	
3	Web勉強会		森林情報活用に向けた民有林関係者人材育成支援	3
4	現地勉強会 等		市町村職員を対象とした森林・林業基礎知識研修等	
5	現場基本技能習得支援 等		森林整備計画策定及び事業実行に向けた支援	4
6	現場基本技能習得支援		森林経営計画作成に向けた技術支援	
7	施業連携（共同施業団地）		森林整備推進協定による民国連携	5
8	現地検討会（森林施業、採材）等		「新しい林業」の実現に向けた現地検討会	
9	現地検討会（森林施業）		列状間伐の推進・針広混交林への誘導	6
10	現地検討会（路網）		「災害に強い森林づくり」現地検討会	
11	現地検討会（効率化）		先進技術を活用した森林調査の現地検討会	7
12	現地検討会（ICT活用）		ICT活用による効率的な森林管理	
13	現地検討会（ICT活用）		ドローンを活用した森林被害調査に関する出張講座	8
14	現地検討会（獣害対策）		ニホンジカ食害防除対策現地検討会	
15	現地検討会（被害森林対策）		ナラ枯れ被害に係る情報共有・連携	9
16	演習（災害対応）		災害時情報収集演習	
17	意見交換会 等		既存枠組における意見交換会を通じたアドバイス提供	10

※ 識別： 基礎的な知識・技能習得を目指すもの

地域課題についての「よろず相談の場」として活用いただけるもの

これらの事例以外についても課題がありましたら最寄りの局等へお気軽にご相談ください

## 市町村における森林行政の課題と国有林による支援



# No. 1

## 国有林職員向け研修への市町村職員の受入れ

合同研修（一般業務研修等参加）

北海道森林管理局  
管内全市町村

### ポイント

- ・局の若手職員向けの一般業務研修に、管内市町村内の希望市町村の職員が参加
- ・おおよそ4日間の研修において、森林施業から林況調査、造林、木材利用等、様々な内容について国有林職員とともに学習
- ・研修期間中、国有林の現場視察や実習も実施

### 背景・課題

森林・林業関係業務の遂行には、技術的・専門的な用語も含め、基礎的知識は必須となっています。多くの市町村では、初任者に対する専門研修の開催が困難なため、OJTにより人材育成を行っていますが、基礎的知識の教育が困難であったり、指導役職員の負担が大きいといった課題があります。

**内容** 公益重視の管理経営の一層の推進、森林・林業の再生に貢献していくため基礎知識・技術等を習得させる

#### ○森林施業と植生関連の基礎的知識・技術の習得

- ・森林計画や森林（調査）簿、図面の見方や地況・林況調査の重要性や調査方法、森林の多面的機能の持続的発揮や公益重視の管理経営の推進に向けた多様な森林づくりについて基礎的知識・技術の習得

#### ○造林・育林関連、木材利用における基礎的知識・技術の習得

- ・下刈回数削減や省略・省力化、コンテナ苗の利用推進、低密度植栽、機械の活用を前提とした地拵や下刈の造林・育林関連や生産された素材の利用用途や加工方法について基礎的知識・技術の習得



森林施業と植生関連



造林・育林関連



木材利用

### 成果・効果/今後の予定

一般業務研修への参加は、今後の業務の遂行だけでなく、効果的なOJTにも有益との意見がありました。今後も、できるだけ多くの市町村職員を、同研修に受け入れる考えです。

各森林管理局 担当課・連絡先

北海道：総務課 011-622-5237

東北：総務課 018-836-2173

関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175

中部：総務課 050-3160-6514

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412

技術普及課 06-6881-3524

四国：総務課広報・研修主任官 088-821-2052

九州：技術普及課民間連携担当 096-328-3593

本事例の実施

北海道森林管理局 総務課

011-622-5237

# No. 2

## 国有林職員向け研修への市町村職員の受入れ

合同研修（基礎研修等参加）

近畿中国森林管理局  
管内全市町村

### ポイント

- ・局の若手職員向けの基礎研修等に、管内市町村の林務担当者等で研修受講を希望する職員を受入れ
- ・各研修（3～5日間）において、森林計画策定に係る知識や、個別の専門技能について、国有林職員とともに学習
- ・研修によっては、期間中、国有林の現場視察や検討会も実施

### 背景・課題

市町村の林政上の役割の高まりを踏まえ、国有林職員向けの研修を活用した市町村林務担当職員の技術習得に向けた支援を実施しています。研修では、森林・林業の基礎等、座学及び国有林内の現地実習により、国有林職員とともに学びます。

**内容** ○基礎研修A（森林の見方）・・・森林施業と植生関連の基礎的知識及び技術の習得を目的として、森林施業の種類、低コスト作業システムの取組についての講義、森林の見方、踏査のポイント、森林の生育状況把握の仕方など現地実習を実施

○基礎研修B（森林の育成）・・・造林・育林関連の基礎的知識及び技術の習得を目的として、造林事業や間伐についての講義、間伐調査方法、森林被害の状況確認や対応方法、治山事業地見学など現地実習を実施

○ドローン操作技術者育成研修・・・操作の基礎知識と技術の習得を目的として、法令や機器の特性等についての講義を受講した後、ドローン飛行練習場で飛行操作の基礎を実習

### 成果・効果/今後の予定

研修生からは、業務の基礎となる地図の見方やコンパス測量の方法を学べた、多くの研修生との意見交換が有意義であった等の感想がありました。今後もできるだけ多くの市町村職員を受け入れ、人材育成を支援する予定です。

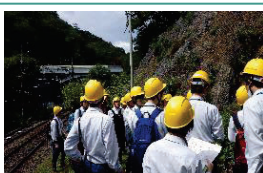
なお、市町村業務の遂行に支障を来す恐れや財政上の理由から、数日間の研修参加が困難という声もあるため、Web研修の実施も検討しています。



森林の見方実習



コンパス測量の様子



治山事業地の見学

各森林管理局 担当課・連絡先

北海道：総務課 011-622-5237

東北：総務課 018-836-2173

関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175

中部：総務課 050-3160-6514

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412

技術普及課 06-6881-3524

四国：総務課広報・研修主任官 088-821-2052

九州：技術普及課民間連携担当 096-328-3593

本事例の実施

近畿中国森林管理局総務課

050-3160-5695

ポイント

- ・月1回定例日を決め、気軽に参加しやすいよう、業務の都合にあわせて夕方の時刻に「Web勉強会」開催
- ・森林分野で一般に活用されているICTを実際の業務で活用可能となることを目指す実践的内容
- ・対象者は、市町村の林務担当者や林業事業体・経営体など

背景・課題

少子高齢化が進展し、人手不足が深刻化する中、広大な面積の森林の管理については、ICTなどを積極的に活用し、業務の効率化を図る必要があります。ICTの有用性や必要性は理解していても、業務の傍ら、最新情報・知識を得、活用技術を習得するための時間や機会を作ることも、容易ではありません。

内容

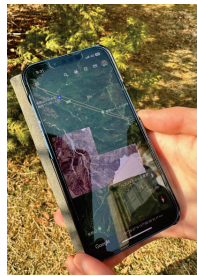
- 国有林職員が実際に活用している森林情報の仕組や各アプリケーション、現場での活用方法等を解説
- 勉強会で使用するデータ等をメールにて事前配布し、参加者は画面を見ながら同じデータを操作し学習可能
- テーマに応じて詳しい局職員が講師で参加し、双方向のやり取りで、疑問点がその場で解決
- リクエスト・反響に応じて、テーマやレベルを設定

【勉強会の内容】

- ・森林情報の基礎的な知識や仕組
- ・森林情報を扱うためのGIS (QGIS) の操作方法
- ・森林情報をスマホ等に読み込み現場で活用する方法

勉強会テーマと参加状況 など

時限	勉強会名	参加者数
1	GoogleEarthを活用しよう	27
2	QGISを活用しよう【初級】	27
3	自分のスマホを活用しよう	26
4	QGISを活用しよう【中級】	21
5	GoogleEarthを活用しよう	18
6	QGISを活用した図面の作成	18
7	属性を活用した様々な分析	14
総計		152



スマホにCS立体図を読み込み現場で活用

成果・効果/今後の予定

Web形式勉強会は、業務の都合にあわせて自由に、自分の職場から効率よく参加できると好評でした。

内容について、「本を見ながら独学で学ぶより分かりやすかった」、「CS立体図をスマホに読み込み現場で使用。地形と自分の位置関係が確認でき、業務に役立った。」などの感想も寄せられました。現場で役立つ勉強会は今後も定期的（毎月末）に開催していきます。

※本内容(類似含め)のWeb勉強会は、実施局が限定されます。

各森林管理局 担当課・連絡先

北海道：技術普及課 011-622-5245

東北：企画調整課 018-836-2243

関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175

中部：企画調整課 050-3160-6506

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412

技術普及課 06-6881-3524

四国：技術普及課企画官 民有林連携 088-821-2121

九州：技術普及課民有林連携担当 096-328-3593

本事例の実施

中部森林管理局

企画調整課 050-3160-6506

ポイント

- ・森林管理署、県、市町村でネットワークを構築し、市町村の林務担当者が森林・林業の基礎的知識を獲得できるような研修を開催
- ・令和4年度は、国有林の施業現場の見学や製材工場視察を実施
- ・現地視察とセットで意見交換会を開催し、学習の機会としてだけでなく、地域の林務担当者の情報共有・交流の場として活用

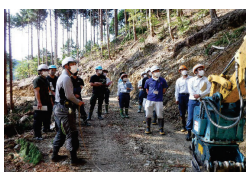
背景・課題

市町村では、通常、数年で部署異動があり、林務担当としての固定化はできず、森林・林業に精通したスタッフの確保は困難です。特に現場経験が浅い職員の中には、業務遂行に不安に感じている方も多くおられます。

内容

林務担当者の基礎的知識獲得を目指す研修として、現地勉強会等を実施

- 国有林の施業現場の見学会
  - ・保育間伐（活用型）の現地見学
  - ・施業に係る専門技術（列状間伐における伐採列と残存列の考え方やロープの違い）に関する意見交換
- 意見交換会
  - ・地域の林務担当者の抱える課題の共有や悩みの解決に向けた検討・交流
- 製材工場視察
  - ・大径木の木取方法や低温乾燥方法
  - ・丸太の仕入れや樹皮の処理等についての学習



施業現場見学



意見交換会



製材工場視察

成果・効果/今後の予定

木造住宅の建築状況について学習したいといった意見も出ており、できるだけこうした積極的な意見も取り入れながら、業務に役立つ情報提供・意見交換の場を引き続き提供していく考えです。

各森林管理局 担当課・連絡先

北海道：総務課 011-622-5237

東北：総務課 018-836-2173

関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175

中部：総務課 050-3160-6514

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412

技術普及課 06-6881-3524

四国：技術普及課企画官 民有林連携 088-821-2121

九州：技術普及課民有林連携担当 096-328-3593

本事例の実施

四万十森林管理署

0880-34-3155

## ポイント

- ・森林整備計画の策定や事業実施に必要な知識・技術を習得するための支援
- ・施業予定林分において、実際の作業や、活用する資料の見方、現地検討会の進め方など含めた実践的な助言・技術指導

## 背景・課題

自治体の中には、林務専門の部署がないなど、市町村林の管理や森林計画策定の業務を、森林・林業の専門外の部署で遂行している例もあります。業務を円滑に遂行するためには、林業全般に関する知識や一定の技能の習得が必要となります。

内容 森林整備計画策定や同計画に基づく施業の実施に必要な林業知識・技術の習得を目指した技術的支援

## ○森林現況把握のための森林調査方法の指導

- ・調査地の設定、立木調査、結果取りまとめ等の一連の作業についての技術的指導

## ○森林整備の施業方法の決定のための助言等

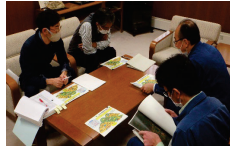
- ・施業予定林分において、ドローン画像や現地踏査を踏まえた施業方法決定の判断ポイント等を具体的に助言
- ・施業集約化の必要性やメリット等、森林共同施業団地について情報提供

## ○赤井川村森林整備計画及び同村有林造林事業計画の策定支援

- ・道総合振興局、当署等の関係機関が参加する現地検討会の開催提案
- ・同検討会の進め方や意見聴取する要点等についての助言
- ・検討会資料（各年次の具体的な実施内容等）の作成支援



森林調査方法指導



施業集約化の説明



現地検討会事前準備

## 成果・効果/今後の予定

林務経験のなかった担当者が、基礎的知識を習得し、計画樹立に向けた作業に対応可能になったとのこと。今後は、計画に沿った整備事業の実行等に向けた支援も行う考えです。

各森林管理局 担当課・連絡先  
北海道：計画課 011-622-5241  
東北：計画課 018-836-2207  
関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175  
中部：総務課 050-3160-6514

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412  
技術普及課 06-6881-3524  
四国：計画課課長補佐 088-821-2100  
九州：技術普及課民団連携担当 096-328-3593

本事例の実施  
石狩森林管理署  
011-622-5111

## ポイント

- ・市からの要望に応じ、森林経営計画の作成に係る技術習得等、現地へ同行し、実践的に支援
- ・森林経営計画の作成のため、ドローン操作や標準地調査等を実践的に説明、講習

## 背景・課題

森林経営計画は、森林資源の循環利用や適切な森林整備を進めるため、現場の状況を踏まえた実効性の高い計画づくりが重要です。

内容 森林経営計画の作成を支援するため、複数回にわたり実際の林分にて技術的支援

## ○現地検討・意見交換等

- ・計画作成の対象となる森林に同行し、活用すべき技術や支援について、検討・意見交換

## ○現地検討・技術的指導（周辺市町村も参画）

- ・ドローン操作方法の説明、体験操作実施
- ・間伐の標準地調査方法の説明
- ・参加市町村担当者の間伐木選木試行
- ・参加者と国有林職員の選木の相違の比較・意見交換



市の担当者から現地説明



ドローン操作体験



参加者による間伐木選木

## 成果・効果/今後の予定

今後もこのような地元市町村からの要望等を踏まえ、できるだけ現地に入って具体的な手法の説明を行うなど、技術的支援を積極的に行っていきます。

※本内容の支援は、令和6年度以降、各地で順次実施予定です。

各森林管理局 担当課・連絡先  
北海道：計画課 011-622-5241  
東北：計画課 018-836-2207  
関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175  
中部：総務課 050-3160-6514

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412  
技術普及課 06-6881-3524  
四国：計画課課長補佐 088-821-2100  
九州：技術普及課民団連携担当 096-328-3593

本事例の実施  
埼玉森林管理  
事務所  
0494-23-1260



ポイント

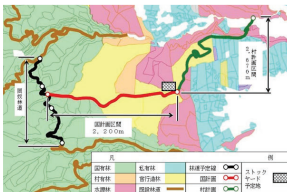
- ・ 国有林と民有林（自治体、森林整備センター、森林組合等）との協定に基づき、連携した事業計画の検討・策定
- ・ 共同施業団地を設定し、搬出作業の効率化・省力化により、丸太（製品）の付加価値向上及び有利販売の実現を目指す
- ・ 計画的・長期的・持続的な経営を実現できる林業事業体の強化等、「新しい林業」に向けた取組を推進

背景・課題

我が国の人工林は高度経済成長期に造林されたものも多く、本格的な利用期を迎えています。搬出条件がネックとなり伐採出来ずにいる例も各地にあります。こうした状況に対応するには、民有林が近接している地域において、森林整備推進協定を締結し、効率的に施業の実施することが重要です。

内容 森林整備推進協定に基づく共同施業団地の設定、長期的事業計画・実施  
○運営会議や現地検討会を定期的に開催し、長期ビジョン・計画を策定

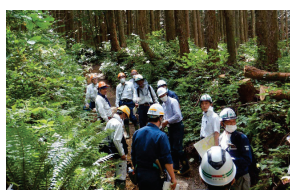
- 関係機関が連携して長期的・計画的な事業を実施
  - ・ 国有林、民有林、官行造林内を通る林業専用道（4年間で総延長で約5km）を民国共同で作設
  - ・ 林業専用道やストックヤードの共用による搬出作業の効率化、協調出荷による有利販売実現を目指す
  - ・ 計画的な森林整備により地元事業体に安定的事業量を提供することによる事業体の育成・雇用の確保
  - ・ 地域の「カラマツ団地」構想の実現による、カラマツの産地化と将来的な地域価値の創出



路線計画図



運営会議の様子



現地検討会の様子

成果・効果/今後の予定

民有林と国有林が確実な再造林のために事業調整を行うことや、林業専用道等の共用、協調出荷など、今後の民国連携事業のモデルケースの一つとなることを期待します。

※協定に基づく取組内容は、国有林・民有林(自治体)と協議・調整の上、決定します。

各森林管理局 担当課・連絡先  
北海道：計画課 011-622-5241  
東北：技術普及課 018-836-2053  
関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175  
中部：計画課 050-3160-6537

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412  
技術普及課 06-6881-3524  
四国：計画課流域管理指導官 088-821-2100  
九州：技術普及課民国連携担当 096-328-3593

本事例の実施  
三八上北森林管理署  
0176-23-3551

ポイント

- ・ 県、市町担当者及び林業事業体を対象として、「新しい林業」の推進に向けた生産性向上・低コスト化の各種取組を紹介・実地体験
- ・ 森林管理署職員や生産請負事業者等の採材技術の向上に向けた採材検討会に県、市町林務担当者も参加

背景・課題

伐採から再造林・保育に至る収支のプラス転換を図る「新しい林業」の実現には、生産性の向上・造林の低コスト化に加え、市場の価格の変動に対応した採材に取り組み、木材の有利販売を実現する必要があります。これらの取組を効果的に進めるためには、国有林職員含め、地域の林業関係者の技術向上や意識醸成が重要です。

内容 「新しい林業」の普及、採材技術の向上を目的として開催

- 現地検討会
  - ・ 一貫作業システムにおける機械地拵の効果検討、大苗導入による保育の省力化の取組み紹介
  - ・ ディブル（植穴を開ける器具）を使用したスギコンテナ大苗の植栽体験
  - ・ 下刈省力化の一手法として進めている筋刈導入の取組紹介
- 採材検討会
  - ・ 市場のニーズを捉えた採材方法と効率的な素材生産工程の検討
  - ・ 各班の検討採材結果（根元の取扱いや各種欠点の見極め）について議論し、有利採材への目線合わせを実施

※新しい林業：従来の施業方法等を見直し、開発が進みつつある新技術を活用するなどして、伐採から再造林・保育に至る収支のプラス転換を可能とする林業



大苗植栽の様子



筋刈に向けた方形植の検討



採材検討の様子

成果・効果/今後の予定

機械地拵により、長尺の残材やかん木類の整理が行われ、植付から保育までの効率的な作業が可能となりました。「新しい林業」の実現に向けた取組等を関係者間で共有しつつ、得られた成果の普及等を進めていきます。

※全局で類似の取組を行っていますが、詳細は各局にお尋ねください。

各森林管理局 担当課・連絡先  
北海道：森林整備第一課 011-622-5218  
東北：技術普及課 018-836-2214  
関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175  
中部：資源活用課 050-3160-6569

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412  
技術普及課 06-6881-3524  
四国：企画調整課課長補佐 088-821-2160  
九州：技術普及課民国連携担当 096-328-3593

本事例の実施  
庄内森林管理署  
0235-22-3331

ポイント

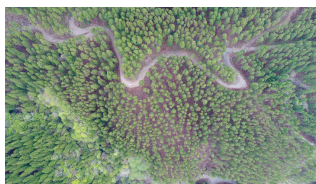
- ・県、市町村、林業経営体の方々とともに、100年先を見据えた「多様な森林づくり」の取組について、現況を見ながら解説・検討
- ・列状間伐によるコスト・安全面の効果を紹介
- ・針広混交林化にあたっての課題等の確認

背景・課題

森林・林業基本計画において、国有林は、針広混交林や複層林など、多様な森林づくりを積極的に進めていくこととされています。  
効率的な森林整備の推進や生物多様性保全の観点からも望ましい取組ですが、課題も多く、実際に現場で確認しながら理解していく機会は、非常に貴重なものとなります。

内容 列状間伐を実施した林分において、現況や課題を確認し、今後の多様な森林づくりの取組について検討

- 過去2回の列状間伐の施業結果等の確認
  - ・過去の施業の前後と現況とを、写真やデータも用いながら確認
  - ・作業効率向上によるコストダウンや安全性の向上などについて説明
- 下層植生の導入を図りながら針広混交林へ誘導する場合の課題等について説明
  - ・獣害対策や広葉樹の発生を促進する方法等について説明
- 現況や課題解説を踏まえ、検討・意見交換



列状間伐実施後の林分



2回の間伐がクロスしている状態

成果・効果/今後の予定

参加者からは、列状間伐について、経過林分の確認やメリットの理解が進んだという感想がありました。  
混交林化における獣害対策や長伐期施業による大径材の需要喚起など、課題への理解も進みました。

各森林管理局 担当課・連絡先

北海道：計画課 011-622-5241

東北：計画課 018-836-2207

関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175

中部：計画課 050-3160-6537

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412

技術普及課 06-6881-3524

四国：計画課課長補佐 088-821-2100

九州：技術普及課民間連携担当 096-328-3593

本事例の実施

高知中部森林管理署

0887-58-3131

ポイント

- ・災害に強い森林づくりについての国有林職員向けの現地検討会に、地域の経営体の参加受け入れ
- ・地形立体図（写真はCS立体図※）や実際の現場の状況を踏まえ、路網作設・施業の方法等について意見交換

背景・課題

森林資源の充実に背景に、主伐による伐採面積は増加傾向にありますが、一方で、近年、豪雨災害等が頻発していることなど踏まえ、これまで以上に、「災害に強い森林づくり」の考えの下での適切な森林整備の実施が求められています。

内容 災害に強い森林づくりのための技術活用等についての研修・普及目的で開催

- 座学
  - ・CS立体図活用による的確な地形把握及びその後の業務の効率化について解説
- 現地検討会
  - ・現地の植生・土質も見ながら、適切な路網作設方法について検討
  - ・間伐作業の主伐時への影響に関する解説などを踏まえ、適切な施業方法や留意点等について、意見交換

※CS立体図：

谷・尾根を、赤・青色及びそれぞれの濃淡で表した、一般の地形図より詳細な地形表現図。路網開設など、施業に必要な地形判読に有用。



CS立体図



現地検討会



現地検討会

成果・効果/今後の予定

参加した経営体の方達から、CS立体図の活用への積極的な意見などが聞かれました。  
今後は地域の経営体、市町村にも多く参加いただけるよう継続開催を検討していきます。

※路網整備については、林野庁事業等による他の研修なども開催されています。

各森林管理局 担当課・連絡先

北海道：計画課 011-622-5241

東北：森林整備課 018-836-2162

関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175

中部：森林整備課 050-3160-6575

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412

技術普及課 06-6881-3524

四国：森林技術・支援センター企画官（技術開発・普及）

088-821-2250

九州：技術普及課民間連携担当 096-328-3593

本事例の実施

宮崎森林管理署都城支署

0986-23-4566

ポイント

- ・自治体・森林組合・林業経営体の職員などを対象として、森林を3次元で計測する機器（地上型3Dレーザスキャナ）活用に関する現地検討会開催
- ・参加者（同機器の活用経験が少ない方達）が実際に計測・分析等を体験
- ・最新技術により、経験等に左右されずに精度の高い成果が得られることを確認

背景・課題

森林・林業基本計画において、「新しい林業」の実現に向け、林業作業の省力化や効率化を図るため、新技術の導入を積極的に進めることとされています。

森林資源把握においても、レーザ測量等の新技術導入による作業効率や精度向上が期待され、実務への導入に向けた検討が進められているところです。

自治体職員にとっても、こうした新技術の現状・課題について把握することは有意義です。

内容 ○地上型3Dレーザスキャナの操作体験・取得データ解析

- ・機器の操作方法等の説明後、森林にて実際の操作を体験
- ・計測した結果を専用ソフトで解析、データ出力
- ・今回の参加者の計測値と熟練職員の計測値とを比較し、同程度の精度であることを確認

○現地検討会を踏まえた意見交換

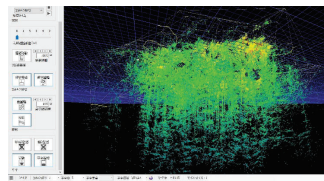
※新しい林業：  
従来の施業方法等を見直し、開発が進みつつある新技術を活用するなどして、伐採から再造林・保育に至る収支のプラス転換を可能とする林業



調査手法の説明



操作体験



出力した3Dデータ

成果・効果/今後の予定

コスト面から機器導入は困難であるものの、新技術に触れる機会は有意義だったといった声がありました。

今後については未定（要望があれば対応）。

※3Dレーザ機器を所有している森林管理署は一部に限られます。

各森林管理局 担当課・連絡先

北海道：資源活用第一課 011-622-5247

東北：技術普及課 018-836-2023

関東：技術普及課流域管理指導官 027-210-1175

中部：資源活用課 050-3160-6565

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412

技術普及課 06-6881-3524

四国：資源活用課収穫係 088-821-2170

九州：技術普及課民団連携担当 096-328-3593

本事例の実施  
福島森林管理署  
024-535-0121



ポイント

- ・市町村林務担当者や林業事業体の職員等を対象として、ICT活用による森林管理に関する現地検討会を開催
- ・地上型3Dレーザスキャナを活用した計測・分析等、効率的な森林調査を体験
- ・ドローンによるシカ防護柵点検（自動運転）のデモンストレーション

背景・課題

林業の担い手不足の解消等と事業の効率化等を目指し、林業界でもICTを活用した取組が各地で進められています。

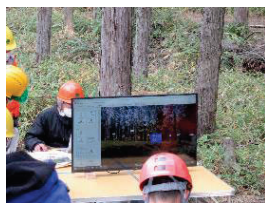
市町村の林務担当者は、外部に事業を委託するためにも、先進的な技術の現状や課題を把握しておくことが重要です。

内容 ICTを活用した森林管理について、実地体験、デモンストレーションの見学及び意見交換

- 地上型3Dレーザスキャナの現地体験
  - ・機器の操作方法等の説明後、森林内で操作し計測を体験
  - ・計測した結果を、専用のソフトでデータ解析・出力（立木位置・本数・材積等）を体験
  - ・調査結果の精度や作業の効率性等について意見交換
- ドローン自動運転のデモンストレーション
  - ・自動運転によるシカ防護柵の点検実施を見学



3Dレーザスキャナ操作



計測結果データ表示



自動運転

シカ防護柵点検

成果・効果/今後の予定

参加者からは、ICTを活用した森林資源量調査の手法や、ドローン活用による効率的な森林管理に高い関心が寄せられました。

今後も、現地検討会等を開催し、ICTを活用した森林管理を推進していく予定です。

※3Dレーザ機器を所有している森林管理署は一部に限られます。

各森林管理局 担当課・連絡先

北海道：計画課 011-622-5241

東北：技術普及課 018-836-2023

関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175

中部：資源活用課 050-3160-6565

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412

技術普及課 06-6881-3524

四国：企画調整課課長補佐 088-821-2160

九州：技術普及課民団連携担当 096-328-3593

本事例の実施  
滋賀森林管理署  
050-3160-6115





ポイント

- ・危険と困難が伴う森林の被害調査におけるドローンの有効性について、出張講座により現地にて紹介
- ・被害状況確認や撮影画像のオルソ化（※）に係る作業を実演・説明

背景・課題

豪雨や豪雪など、毎年各地で森林被害が発生しています。応急処置や復旧工事の検討・実施のために、被害調査の実施は必須ですが、被害発生箇所を足で踏み入れることは容易ではなく、危険も伴います。

そこで、効率的かつ安全な調査方法として、ドローンの活用により、現地を安全に撮影することが有効です。さらに、撮影画像の技術的処理により、現場実態の詳細かつ正確な把握が可能となります。

内容 ドローンを活用し、効率的かつ安全な森林の被害調査や画像処理技術を実演・説明

○ドローンによる森林被害状況の調査

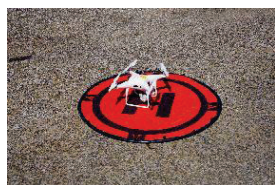
- ・大雪による被害発生が懸念される箇所でドローン飛行
- ・空中から広範囲を見渡すことにより、短時間で効率的に被害状況の有無を確認

○ドローンによる空中写真の撮影及びオルソ化の実演

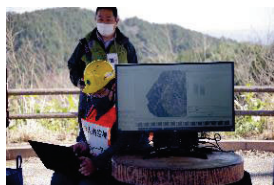
- ・撮影した空中写真をその場でオルソ化する一連の工程を実演・説明
- ・被害箇所の視認性が向上し、現地における測量等の作業を省略することで安全性が確保できる利点を説明

※オルソ化：

空撮で生じる写真の歪みを修正し、面積・位置が正確になるような処理を行うこと。



実演に用いたドローン



オルソ化の実演



オルソ化した空中写真

成果・効果/今後の予定

参加者からは、「森林被害状況の把握に有効であることが分かった」などの声をいただきました。

今後も、実際の現場におけるICT活用の実演等を通じ、民有林への技術支援を行っていきます。

※本内容に類する支援を、令和6年度以降、各地で順次実施予定です。

各森林管理局 担当課・連絡先

北海道：資源活用第一課 011-622-5247

東北：企画調整課 018-836-2228

関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175

中部：技術普及課 050-3160-6548

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412

技術普及課 06-6881-3524

四国：治山課治山課長 088-821-2150

九州：技術普及課民間連携担当 096-328-3593

本事例の実施  
島根森林管理署  
050-3160-6130



ポイント

- ・県の研究者から、シカの生態や対策の留意点等について講演
- ・国有林から、局管内における獣害対策の取組や、低コストで効果の高い「小林式誘引捕獲法」などを紹介
- ・国有林内の「獣害対策展示エリア」において、わなの設置体験等実施

背景・課題

ニホンジカの生息域の拡大により、植栽木の食害は深刻化の一途をたどり、再生林や適切な森林整備の実施に支障を及ぼしています。

この対策に地域一体で取り組むため、平成28年度から、国、県、市町村において、対策の成果向上に向けた情報・意見交換の場を設けています。

内容 ○岐阜県森林研究所の研究者から「ニホンジカ対策の現状と課題」と題した講演

- ・シカの生態や林業被害、岐阜県内の生息状況等の説明
- ・各対策の効果、メリット・デメリットや実施上の留意点など解説

○中部森林管理局から、局での獣害対策の取組等を紹介

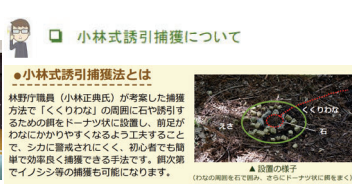
- ・錯誤捕獲対策、「小林式誘引捕獲法」、捕獲通報システムの実証・導入等を紹介

○七宗国有林内に設置されている獣害対策展示エリアや捕獲器具等の紹介

- ・常設してある各種わなについて、岐阜森林管理署及び森林技術・支援センターと開発メーカーから説明
- ・くくりわなの設置体験の実施



研究者による講演



国有林における取組紹介



各種捕獲器具の説明

成果・効果/今後の予定

今回紹介した「小林式誘引捕獲法」（国有林職員考案）は非常に関心が高く、実技講習会の要望も多いことから、今後、当該講習会等の開催についても、検討していきます。

※本内容の検討会は、令和6年度以降、各地で順次実施予定です。

各森林管理局 担当課・連絡先

北海道：保全課 011-622-5250

東北：保全課 018-836-2035

関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175

中部：技術普及課 050-3160-6548

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412

技術普及課 06-6881-3524

四国：森林技術・支援センター企画官（技術開発・普及）  
088-821-2250

九州：技術普及課民間連携担当 096-328-3593

中部森林管理局  
森林技術・  
支援センター  
0576-25-3033



## ポイント

- ・関係機関と連携し、知見を共有するための現地検討会を開催
- ・現地にて、専門家（森林総合研究所の研究員）から、被害の特徴や発生メカニズム、防除手法等について解説
- ・現場にて国有林で実施した防除の実例を紹介
- ・各機関で取り組むべき事項等について、確認

## 背景・課題

近年、日本各地でナラ類やシイ・カシ類が夏から秋にかけて枯れるナラ枯れ被害の増加が問題になってきています。  
被害状況を把握するための監視体制の確立や防除手法に係る情報共有など、関係機関との連携が重要です。

内容 現地検討会により、防除方法や対策等について、関係機関で具体的に情報を共有

- 森林総合研究所の研究員から解説
  - ・ナラ枯れ被害の特徴や発生のメカニズム、被害を見分けるポイント等
- 国有林で実施した防除事例紹介
  - ・ナラ枯れを発生させる「ナラ菌」の媒介者であるカシノナガキクイムシ（カシナガ）の捕獲シートによる防除事例の紹介
- 今後の重点取組等について、関係機関で確認



研究員による説明



捕獲シートの設置状況



カシナガの穿入孔

## 成果・効果/今後の予定

穿入孔など、実際に現場で被害を見分けるポイントについて、確認ができました。  
今後、重点的にパトロールすべき場所や枯損木の処理等の実施について、関係者間で情報共有することの確認ができました。

※病害虫対策に関する類似取組を令和6年度以降、各地で順次実施予定です。

各森林管理局 担当課・連絡先  
北海道：——  
東北：保全課 018-836-2082  
関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175  
中部：保全課 050-3160-6521

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412  
技術普及課 06-6881-3524  
四国：保全課企画官 088-821-2051  
九州：技術普及課民団連携担当 096-328-3593

本事例の実施  
四万十森林管理署  
0880-34-3155

## ポイント

- ・地元自治体との「林野災害時等におけるドローンの利活用に関する協定」に基づき、災害対応についての演習実施
- ・現地検討では、ドローンにより空撮した動画を配信し、現場対応等検証
- ・地域防災アプリを活用した災害報告訓練実施

## 背景・課題

大規模自然災害時、地域住民の安全確保等の観点から、現場状況の迅速・的確な把握が必須となっています。  
現場に入ることが困難な場合など、ドローン空撮による情報把握も有効です。  
いざという時のため訓練を実施し、手順を確認したり、課題の検証を行っていくことも非常に重要です。

内容 県と森林管理局が平成31年に締結した「林野災害時等におけるドローン利活用協定」に基づき、演習を実施

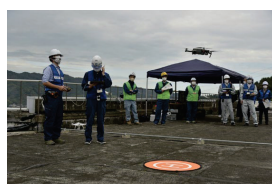
- ドローンによる空撮・動画配信の検証
  - ・現場空撮動画を災害本部にWebアプリにて配信。Webアプリ別の通信状況や本部からのリモート指示対処も検証
- ドローン操縦の指導等
  - ・ドローンアカデミー四国の講師による、改正航空法の解説やドローン・アプリの紹介
  - ・自動飛行設定方法等の講習
- 地域防災アプリの活用
  - ・地域防災ヘルパーも参加しての、モバイルアプリを活用した現地からの山地災害報告訓練



現場空撮訓練



災害本部にて動画確認



ドローン操作状況

## 成果・効果/今後の予定

本取組は、協定締結以降、毎年、行ってきており、現場の連携体制も確立してきたところです。これまでに、本部と現場との連絡や、画像確認等、実用での効果が十分に期待できる結果が得られました。

※本内容に類する支援を、令和6年度以降、各地で順次実施予定です。

各森林管理局 担当課・連絡先  
北海道：企画課 011-622-5228  
東北：企画調整課 018-836-2228  
関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175  
中部：企画調整課 050-3160-6506

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412  
技術普及課 06-6881-3524  
四国：企画調整課課長補佐 088-821-2160  
九州：技術普及課民団連携担当 096-328-3593

本事例の実施  
徳島森林管理署  
088-637-1230

ポイント

- ・既存の「森林・林業民国連携支援チーム」をベースとして意見交換会を実施
- ・森林環境譲与税や森林経営管理制度の課題等を関係者で共有
- ・森林管理局から、上記課題解決に資するウェブサイト紹介や地域林政アドバイザーの情報提供

背景・課題

市町村が抱える森林・林業に関する課題解決に向け、以前から情報交換を行っている様々な枠組を活用することも有効です。  
本事例の場合、木材生産ネットワークをベースに作られた民国連携支援チームですが、造林技術に関する最新情報の提供や、今、市町村にとって一番関心の高い譲与税や経営管理制度の課題共有、その解決に向けたアドバイス提供の場などとして活用されています。  
(こうした枠組は全国各地に既に設定されています。)

内容 既存のネットワークを通じ、年1回の意見交換会の開催、情報共有等実施  
○佐賀県から、初期の樹高成長に優れるサガンスギについての情報提供  
○市町村から、森林環境譲与税や森林経営管理制度の取組現状と課題等説明  
○森林管理局から、上記課題に対するアドバイス等提供  
・九州森林管理局の民有林との連携に係るウェブサイトの紹介  
・地域林政アドバイザーに関する情報

成果・効果/今後の予定

関係者間のネットワークを通じ、地域の現状や課題、最新情報についての情報共有と、課題解決の糸口となる助言提供の機会となりました。  
今後も、地域の林業関係の様々な会議や協議会への参画を通じ、地域課題を共有し、解決に役立つ情報提供や、さらにフィールドの提供などにも協力していきます。



意見交換会の様子



佐賀県林業試験場提供



森林管理局ウェブサイト

※各地において類似の枠組があります(枠組の種類・名称等は異なります)。

各森林管理局 担当課・連絡先

北海道：技術普及課 011-622-5245  
東北：企画調整課 018-836-2273  
関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175  
中部：技術普及課 050-3160-6553

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412  
技術普及課 06-6881-3524

四国：技術普及課企画官 民有林連携 088-821-2121  
九州：技術普及課民国連携担当 096-328-3593

本事例の実施  
佐賀森林管理署

0952-26-1111

● 森林管理署・支署・森林管理事務所連絡先

北海道

北海道森林管理局管内の森林管理署・支署・森林管理事務所連絡先

森林管理署等	所在地	電話	E-mail
石狩森林管理署	北海道札幌市中央区宮の森3条7丁目70番	011-622-5111	h_ishikari☆maff.go.jp
空知森林管理署	北海道岩見沢市3条東17丁目34番地	0126-22-1940	h_sorachi☆maff.go.jp
空知森林管理署 北空知支署	北海道雨竜郡幌加内町字清月	0165-35-2221	h_kitasorachi☆maff.go.jp
胆振東部森林管理署	北海道白老郡白老町目の出町3丁目4番1号	0144-82-2161	h_iburitobu☆maff.go.jp
日高北部森林管理署	北海道沙流郡日高町栄町東2丁目258-3	01457-6-3151	h_hidakahokubu☆maff.go.jp
日高南部森林管理署	北海道日高郡新ひだか町静内緑町5丁目6番5号	0146-42-1615	h_hidakananbu☆maff.go.jp
留萌北部森林管理署	北海道天塩郡天塩町新栄通6丁目	01632-2-1151	h_rumoihokubu☆maff.go.jp
留萌南部森林管理署	北海道留萌市沖見町2丁目71番地1	0164-42-2515	h_rumoinanbu☆maff.go.jp
上川北部森林管理署	北海道上川郡下川町緑町21番地4	01655-4-2551	h_kamikawahokubu☆maff.go.jp
宗谷森林管理署	北海道稚内市市港4丁目6番6号	0162-23-3617	h_soya☆maff.go.jp
上川中部森林管理署	北海道旭川市神楽3条5丁目3番11号	0166-61-0206	h_kamikawachubu☆maff.go.jp
上川南部森林管理署	北海道空知郡南富良野町字幾寅	0167-52-2772	h_kamikawanambu☆maff.go.jp
網走西部森林管理署	北海道紋別郡遠軽町大通北4丁目1-1	0158-42-2165	h_abashiriseibu☆maff.go.jp
網走西部森林管理署 西紋別支署	北海道紋別郡滝上町字滝ノ上原野3線北1番地	0158-29-2231	h_nishimonbetsu☆maff.go.jp
網走中部森林管理署	北海道常呂郡置戸町字置戸398-99	0157-52-3011	h_abashirichubu☆maff.go.jp
網走南部森林管理署	北海道斜里郡小清水町南町1丁目24番21号	0152-62-2211	h_abashirinambu☆maff.go.jp
根釧西部森林管理署	北海道釧路市千歳町6-11	0154-41-7126	h_konsenseibu☆maff.go.jp
根釧東部森林管理署	北海道標津郡標津町南2条西2丁目1番16号	0153-82-2202	h_konsentobu☆maff.go.jp
十勝東部森林管理署	北海道足寄郡足寄町北3条2丁目3-1	0156-25-3161	h_tokachitobu☆maff.go.jp
十勝西部森林管理署	北海道帯広市東9条南14丁目2番地2	0155-24-6118	h_tokachiseibu☆maff.go.jp
十勝西部森林管理署 東大雪支署	北海道河東郡上士幌町字上士幌東3線231	01564-2-2141	h_higashitaisetsu☆maff.go.jp
後志森林管理署	北海道虻田郡倶知安町北2条東2丁目	0136-22-0145	h_shiribeshi☆maff.go.jp
檜山森林管理署	北海道檜山郡厚沢部町緑町162-28	0139-64-3201	h_hiyama☆maff.go.jp
渡島森林管理署	北海道二世郡八雲町出雲町13-4	0137-63-2141	h_oshima☆maff.go.jp

※ メールアドレスの「☆」を「@」に置き換えてください。

東北森林管理局管内の森林管理署・支署・森林管理事務所連絡先			
森林管理署等	所在地	電話	E-mail
津軽森林管理署	青森県弘前市豊田2-2-4	0172-27-2800	t_togaru☆maff.go.jp
津軽森林管理署 金木支署	青森県五所川原市金木町芦野200-498	0173-53-3115	t_kanagi☆maff.go.jp
青森森林管理署	青森県青森市篠田3-22-16	017-781-0131	t_aomori☆maff.go.jp
下北森林管理署	青森県むつ市金曲一丁目4-6	0175-22-1131	t_shimokita☆maff.go.jp
三八上北森林管理署	青森県十和田市西二番町1-27	0176-23-3551	t_sanpachi☆maff.go.jp
岩手北部森林管理署	岩手県八幡平市荒屋新町41-8	0195-72-2221	t_iwatehokubu☆maff.go.jp
三陸北部森林管理署	岩手県宮古市磯鶏石崎4-6	0193-62-6448	t_sanrikuhokubu☆maff.go.jp
三陸北部森林管理署 久慈支署	岩手県久慈市夏井町大崎14-12	0194-53-3391	t_kuji☆rinya.maff.go.jp
三陸中部森林管理署	岩手県大船渡市盛町字津野沢7-5	0192-26-2161	t_sanrikucyubu☆maff.go.jp
盛岡森林管理署	岩手県盛岡市北山2-2-40	019-663-8001	t_morioka☆maff.go.jp
岩手南部森林管理署	岩手県奥州市水沢東上野町12-17	0197-24-2131	t_iwatenanbu☆maff.go.jp
岩手南部森林管理署 遠野支署	岩手県遠野市東館町7-39	0198-62-2670	t_touno☆maff.go.jp
宮城北部森林管理署	宮城県大崎市古川東町5-32	0229-22-2074	t_miyagihokubu☆maff.go.jp
仙台森林管理署	宮城県仙台市青葉区東照宮1-15-1	022-273-1111	t_sendai☆maff.go.jp
米代東部森林管理署	秋田県大館市上代野字中岱3-23	0186-50-6130	t_yoneshirotoubu☆maff.go.jp
米代東部森林管理署 上小阿仁支署	秋田県北秋田郡上小阿仁村沖田面字野中376-13	0186-77-2422	t_kamikoani☆maff.go.jp
米代西部森林管理署	秋田県能代市御指南町3-45	0185-54-5511	t_yoneshiroseibu☆maff.go.jp
秋田森林管理署	秋田県秋田市河辺和田字和田156-3	018-882-2311	t_akita☆maff.go.jp
秋田森林管理署 湯沢支署	秋田県湯沢市田町二丁目6-38	0183-73-2164	t_yuzawa☆maff.go.jp
由利森林管理署	秋田県由利本荘市水林439	0184-22-1076	t_yuri☆maff.go.jp
庄内森林管理署	山形県鶴岡市末広町23-37	0235-22-3331	t_syounai☆maff.go.jp
山形森林管理署	山形県寒河江市元町1-17-2	0237-86-3161	t_yamagata☆maff.go.jp
山形森林管理署 最上支署	山形県最上郡真室川町大字新町字下荒川200-11	0223-62-2122	t_mogami☆maff.go.jp
置賜森林管理署	山形県西置賜郡小国町大字岩井沢581-45	0238-62-2246	t_okitama☆maff.go.jp

関東森林管理局管内の森林管理署・支署・森林管理事務所連絡先			
磐城森林管理署	福島県いわき市四倉町字東2-170-1	0246-66-1234	ks_iwaki_postmaster☆maff.go.jp
福島森林管理署	福島県福島市野田町7-10-4	024-535-0121	ks_fukushima_postmaster☆maff.go.jp
福島森林管理署 白河支署	福島県白河市字郭内128-1	0248-23-3135	ks_shirakawa_postmaster☆maff.go.jp
棚倉森林管理署	福島県東白川郡棚倉町大字棚倉字鶴ヶ丘73-2	0247-33-3111	ks_tanagura_postmaster☆maff.go.jp
会津森林管理署	福島県会津若松市追手町5-22	0242-27-3270	ks_aizu_postmaster☆maff.go.jp
会津森林管理署 南会津支署	福島県南会津郡南会津町山口字村上867	0241-72-2323	ks_minami-aizu_postmaster☆maff.go.jp
塩那森林管理署	栃木県大田原市宇田川1787-15	0287-28-3125	ks_enna_postmaster☆maff.go.jp
日光森林管理署	栃木県日光市土沢1473-1	0288-22-1069	ks_nikko_postmaster☆maff.go.jp
群馬森林管理署	群馬県前橋市岩神町4-16-25	027-210-1203	ks_gunma_postmaster☆maff.go.jp
利根沼田森林管理署	群馬県沼田市鍛冶町3923-1	0278-24-5535	ks_tone-numata_postmaster☆maff.go.jp
吾妻森林管理署	群馬県吾妻郡中之条町大字伊勢町771-1	0279-75-3344	ks_agatsuma_postmaster☆maff.go.jp
下越森林管理署	新潟県新発田市大手町4丁目4-15	0254-22-4146	ks_kaetsu_postmaster☆maff.go.jp
下越森林管理署 村上支署	新潟県村上市緑町3-1-13	0254-53-2151	ks_murakami_postmaster☆maff.go.jp
中越森林管理署	新潟県南魚沼市美佐島61-8	025-772-2143	ks_chuetsu_postmaster☆maff.go.jp
上越森林管理署	新潟県上越市大道福田555番地	025-524-2180	ks_jyuetu_postmaster☆maff.go.jp
茨城森林管理署	茨城県水戸市笠原町978-7	029-243-7211	ks_ibaraki_postmaster☆maff.go.jp
東京神奈川森林管理署	神奈川県平塚市立野町38-2	0463-32-2867	ks_tokyo-kanagawa_postmaster☆maff.go.jp
伊豆森林管理署	静岡県伊豆市牧之郷546-5	0558-74-2522	ks_izu_postmaster☆maff.go.jp
静岡森林管理署	静岡県静岡市葵区駿府町1-120	054-254-3401	ks_shizuoka_postmaster☆maff.go.jp
天竜森林管理署	静岡県浜松市浜北区中瀬2663-1	053-588-5591	ks_tenryuu_postmaster☆maff.go.jp
埼玉森林管理事務所	埼玉県秩父市大野原491-1	0494-23-1260	ks_saitama_postmaster☆maff.go.jp
千葉森林管理事務所	千葉県千葉市稲毛区稲毛1-7-20	043-242-4656	ks_chiba_postmaster☆maff.go.jp
山梨森林管理事務所	山梨県甲府市宮前町7-7	055-253-1336	ks_yamanashi_postmaster☆maff.go.jp

※ メールアドレスの「☆」を「@」に置き換えてください。

## 中部森林管理局管内の森林管理署・支署・森林管理事務所連絡先

森林管理署等	所在地	電話	E-mail
富山森林管理署	富山県富山市黒崎字塚田割591-2	076-424-4931	c_toyama☆maff.go.jp
北信森林管理署	長野県飯山市大字飯山1090-1	0269-62-4141	c_hokushin☆maff.go.jp
中信森林管理署	長野県松本市島立1256-1	0263-47-4751	c_chushin☆maff.go.jp
東信森林管理署	長野県佐久市大字臼田1822	0267-82-2036	c_tohshin☆maff.go.jp
南信森林管理署	長野県伊那市山寺1499-1	0265-72-7777	c_nanshin☆maff.go.jp
木曽森林管理署	長野県木曽郡上松町大字上松1丁目4番地1	0264-52-2083	c_kiso☆maff.go.jp
木曽森林管理署 南木曽支署	長野県木曽郡南木曽町読書3650-2	0264-57-2400	c_nagiso☆maff.go.jp
飛騨森林管理署	岐阜県高山市西之一色町三丁目747-3	0577-32-0101	c_hida☆maff.go.jp
岐阜森林管理署	岐阜県下呂市小坂町大島1643-2	0576-62-3121	c_gifu☆maff.go.jp
東濃森林管理署	岐阜県中津川市付知町8577-4	0573-82-2108	c_tohno☆maff.go.jp
愛知森林管理事務所	愛知県新城市庭野字東萩野49-2	0536-22-1101	c_aichi☆maff.go.jp

## 近畿中国森林管理局管内の森林管理署・支署・森林管理事務所連絡先

石川森林管理署	石川県金沢市朝霧台2丁目21番地	050-3160-6100	kc_ishikawa☆maff.go.jp
福井森林管理署	福井県福井市春山1丁目1番54号 福井春山合同庁舎8F	050-3160-6105	kc_fukui☆maff.go.jp
三重森林管理署	三重県亀山市本町1丁目7番13号	050-3160-6110	kc_mie☆maff.go.jp
滋賀森林管理署	滋賀県大津市瀬田3-40-18	050-3160-6115	kc_shiga☆maff.go.jp
兵庫森林管理署	兵庫県宍粟市山崎町今宿100-1	050-3160-6170	kc_hyogo☆maff.go.jp
和歌山森林管理署	和歌山県田辺市新庄町2345-1	050-3160-6120	kc_wakayama☆maff.go.jp
鳥取森林管理署	鳥取県鳥取市吉方109 鳥取第3地方合同庁舎2F	050-3160-6125	kc_tottori☆maff.go.jp
島根森林管理署	島根県松江市向島町134番10 松江地方合同庁舎6F	050-3160-6130	kc_shimane☆maff.go.jp
岡山森林管理署	岡山県津山市小田中228-1	050-3160-6135	kc_okayama☆maff.go.jp
広島北部森林管理署	広島県三次市十日市中2丁目5-19	050-3160-1000	kc_hokubu☆maff.go.jp
広島森林管理署	広島県広島市中区吉島東3-2-51	050-3160-6145	kc_hiroshima☆maff.go.jp
京都大阪森林管理事務所	京都府京都市上京区西洞院通り下長者町下ル丁子風呂町102	075-414-9822	kc_kyoto☆maff.go.jp
奈良森林管理事務所	奈良県奈良市赤膚町1143-20	050-3160-6150	kc_nara☆maff.go.jp
山口森林管理事務所	山口県山口市野田35-1 山口野田合同庁舎2F	050-3160-6155	kc_yamaguchi☆maff.go.jp

## 四国森林管理局管内の森林管理署・支署・森林管理事務所連絡先

徳島森林管理署	徳島県徳島市川内町鶴島239-1	088-637-1230	shikoku_tokushima☆maff.go.jp
愛媛森林管理署	愛媛県松山市朝美2丁目6番32号	089-924-0550	shikoku_ehime☆maff.go.jp
四万十森林管理署	高知県四万十市中村丸の内1707-34	0880-34-3155	shikoku_shimanto☆maff.go.jp
嶺北森林管理署	高知県長岡郡本山町本山850	0887-76-2110	shikoku_reihoku☆maff.go.jp
高知中部森林管理署	高知県香美市物部町大板1539	0887-58-3131	shikoku_tyubu☆maff.go.jp
安芸森林管理署	高知県安芸市川北乙1773-6	0887-34-3145	shikoku_aki☆maff.go.jp
香川森林管理事務所	香川県高松市上之町2-8-26	087-866-6622	shikoku_kagawa☆maff.go.jp

## 九州森林管理局管内の森林管理署・支署・森林管理事務所連絡先

福岡森林管理署	福岡県福岡市早良区百道1-16-29	092-843-2100	ky_fukuoka☆maff.go.jp
佐賀森林管理署	佐賀県佐賀市成章町2-11	0952-26-1111	ky_saga☆maff.go.jp
長崎森林管理署	長崎県諫早市栗面町804-1	0957-41-6911	ky_nagasaki☆maff.go.jp
熊本森林管理署	熊本県菊池市隈府907	0968-25-2101	ky_kumamoto☆maff.go.jp
熊本南部森林管理署	熊本県人吉市西間上町2607-1	0966-23-3311	ky_kumanan☆maff.go.jp
大分西部森林管理署	大分県日田市中城町1-1	0973-23-2161	ky_ootaiseibu☆maff.go.jp
大分森林管理署	大分県大分市王子北町3-46	097-532-9281	ky_ooita☆maff.go.jp
宮崎北部森林管理署	宮崎県日向市大字日知屋17371-1	0982-52-2191	ky_miyahoku☆maff.go.jp
西部児湯森林管理署	宮崎県西都市大字妻909-5	0983-43-1377	ky_saitokoyu☆maff.go.jp
宮崎森林管理署	宮崎県宮崎市柳丸町388-5	0985-29-2311	ky_miyazaki☆maff.go.jp
宮崎森林管理署都城支署	宮崎県都城市立野町3655-1	0986-23-4566	ky_miyakonojyu☆maff.go.jp
宮崎南部森林管理署	宮崎県日南市飢肥5-3-45	0987-25-1115	ky_miyanan☆maff.go.jp
北薩森林管理署	鹿児島県薩摩郡さつま町轟町35-3	0996-48-4900	ky_hokusatsu☆maff.go.jp
鹿児島森林管理署	鹿児島県鹿児島市浜町12-1	099-247-7111	ky_kagoshima☆maff.go.jp
大隅森林管理署	鹿児島県鹿屋市下堀町2926-3	0994-42-5217	ky_oomumi☆maff.go.jp
屋久島森林管理署	鹿児島県熊毛郡屋久島町安房166-5	0997-46-2111	ky_yakushima☆maff.go.jp
沖縄森林管理署	沖縄県那覇市壺川3丁目2-6壺川ビル3階	098-918-0210	ky_okinawa☆maff.go.jp

※ メールアドレスの「☆」を「@」に置き換えてください。

国有林（森林管理局・署等）による  
市町村森林行政支援事例集（2023年12月版）

2023年12月1日 発行

編集・発行

林野庁経営企画課

〒100-8952 東京都千代田区霞が関1-2-1

TEL: 03-3502-8347

Mail: [minkokurenkei☆maff.go.jp](mailto:minkokurenkei@maff.go.jp) (民国連携担当) ☆→@